美郷町

Misato Town

橋梁·横断歩道橋 長寿命化修繕計画

橋梁個別施設計画

未来にのこそう私達の暮らしに



令和6年3月 **涂 美郷町 建設課**

目 次

I. 計画全体の方針

1.:	.老朽化対策における基本方針 維持管理上の課題	
	長寿命化修繕計画の目的	
	長寿命化修繕計画の策定方針	11
2.	2. 新技術の活用方針	27
3.	8. 集約化・撤去の方針	29
	Ⅱ.橋梁毎の事項	
4.	Ⅱ. 橋梁毎の事項 橋梁毎の維持管理計画(対策内容と実施時期)	32
		32
	橋梁毎の維持管理計画(対策内容と実施時期)	32
	橋梁毎の維持管理計画(対策内容と実施時期) (一覧表形式による記載	32
	- 橋梁毎の維持管理計画(対策内容と実施時期) (一覧表形式による記載 ・構造物の諸元	32
	- 橋梁毎の維持管理計画(対策内容と実施時期) (一覧表形式による記載 ・構造物の諸元 ・直近における点検結果及び次回点検年度	32

はじめに

美郷町が管理する橋長 2m 以上の橋梁のうち、供用後 50 年以上経過している橋梁はすでに 94 橋(約 45%)に全体の約半数に達し、このまま年数を経ますと 20 年後には 175 橋(約 85%)が 高齢化することになります。

急増する高齢化橋梁に対し、損傷が深刻化してから大規模な修繕や架け替えの維持管理を行った場合、維持管理コストが一時期に集中し、財政状況を圧迫するだけではなく、適切な対応ができず、第三者への被害や地域住民の生活に影響を及ぼす可能性があります。

美郷町ではこれまで、平成26年7月の道路法改正で義務化された維持修繕に関するメンテナンスサイクルに基づき、5年に1度の頻度で行う定期点検を行い、全管理橋梁の1巡目の点検結果を踏まえた診断・措置・記録を実施し、平成30年度に長寿命化修繕計画を策定しました。

本計画では、全管理橋梁の 2 巡目の定期点検が令和 5 年度に完了したことで蓄積できた維持管理データの活用、新技術の活用による維持管理の効率化、社会情勢の変化や利用者ニーズを踏まえた集約・再編によるコスト縮減といった、新たな観点で従前の計画へ反映し、充実させるため、個別施設計画の見直しを行ったものです。

(個別施設計画策定の経過)

平成 25 年 11 月 インフラ長寿命化基本計画

平成26年5月 国土交通省第1次インフラ長寿命化基本計画(行動計画)

平成 26~平成 30 年 近接目視による定期点検が 1 巡

平成31年3月 橋梁個別施設計画策定(第1次)

以降、毎年の点検結果により計画を更新。

令和4年6月 国土交通省第2次インフラ長寿命化基本計画(行動計画)

令和元~令和5年 近接目視による定期点検が2巡

令和6年3月 橋梁個別施設計画策定(第2次)



管理橋梁の現状と課題

宮崎県の地形的特徴と架橋環境

美郷町が管理する道路橋は、塩害等の突出した著しい変状を有する橋梁はないものの、内陸部の厳しい架橋環境の中、経年劣化により損傷が進行している橋梁もみられます。また、幹線道路上や幹線道路にアクセスしている路線上にある橋梁や、緊急輸送路にアクセスしている路線上にある橋梁も有しており、社会的重要性が高いインフラです。



図 1 宮崎県の地形的特徴と架橋環境

道路橋の定期点検の重要性

道路橋は、一旦供用すると絶え間なく様々な作用を受けながら長期間使用されるため、状態は絶えず変化し続けます。また、道路橋は多くの部材・材料で構成される複雑な構造物であり、架橋環境、交通条件、材料・施工の品質など含めると、同一状態の橋は一つとしてなく、劣化の速度や様態も個々に大きく異なります。

このような道路橋に対し、常に安全性を確保するためには、定期的に点検を実施し、状態を確認 することが極めて重要となります。

道路橋は、建設時点の最新の知見や社会情勢を反映した統一的な技術基準によって建設されています。しかし、一旦建設されると長く供用される道路橋に対し、取り巻く環境は変化していきます。調査研究によって、建設時点には知られていなかった劣化現象や損傷形態の存在が明らかとなるなど、建設当時には想定できなかった劣化や損傷の影響によって性能が低下するものもあります。さらに日本では地震や台風などの自然災害によって道路橋が被害を生じることもあります。

このように、様々な原因で劣化や異常を生じる道路橋に対して、通行機能の障害の発生を最小限に抑え、早期の異常・予兆の発見による予防保全の実現を図るには、定期的な点検等による状態把握と健全性の診断などの的確な評価を行うことが極めて重要です。

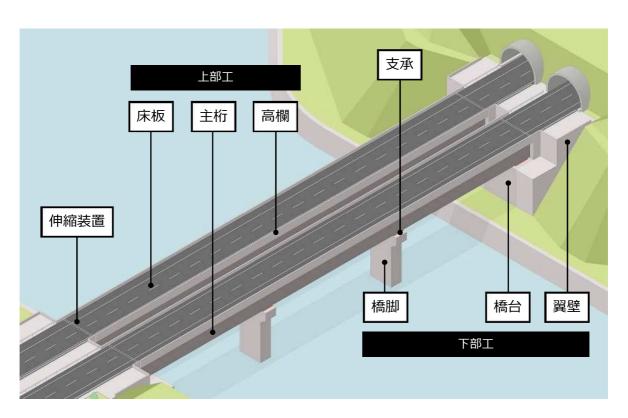


図 2 橋梁を構成する部材

管理橋梁数

美郷町が管理する橋梁数は、207橋(道路橋 206橋・横断歩道橋 1橋)あります。 橋長別に橋梁数を見ると、橋長 15m 未満の橋梁は 57%を占めます。

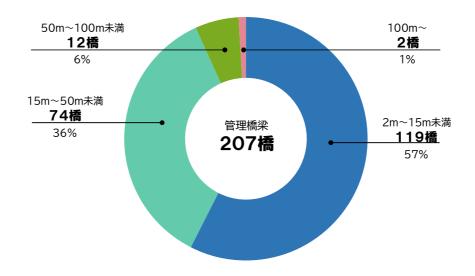


図 3 橋長別橋梁数

橋種別に橋梁数を見ると、コンクリート橋(RC橋、PC橋)が 72%を占めます。



図 4 橋種別の橋梁数(径間数)

多径間の橋で複数条件が該当する場合はそれぞれカウント

管理橋梁の健全性の現状

平成 26 年度~令和5年度に定期点検を実施した橋梁において、以下の現状を把握しました。

- ・I (健全)が 156 橋(75%)
- ・Ⅱ (予防保全段階)が 48 橋(23%)
- ・Ⅲ(早期措置段階)が3橋(2%)
- ·IV(緊急措置段階)が 0 橋(0%)

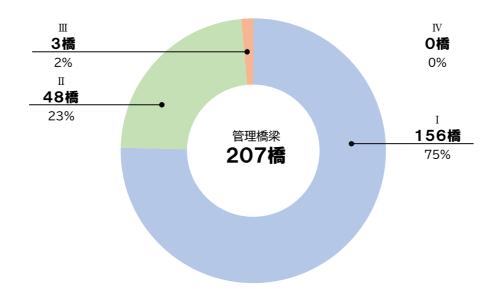


図 5 健全性の診断状況

表 1 橋の健全度の区分

健组	全度の区分	橋梁の状態
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない状態。
п	マ叶/P.人の昨	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の
П	- 予防保全段階 	観点から措置を講ずることが望ましい状態。
ш	日批世界仍此	構造物の機能に支障が生じる可能性があり、
Ш	早期措置段階	早期に措置を講ずべき状態。
T\/	取刍世睪卯吡	構造物の機能に支障が生じている、又は生じる
10	IV 緊急措置段階	可能性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。

定期点検により、予防保全(健全度Ⅱ)が必要と診断された橋の損傷事例



※上記損傷は、順次補修していきます。

腐食(健全度Ⅱ)1967年架設

図 6 損傷状況

洗掘 (健全度 II) 1965 年架設

維持管理上の課題

急増する高齢化橋梁への対応

橋梁数を経過年別に見ると、管理する橋の45%が架設後50年以上経過しています。

今後 20 年で 85%が架設後 50 年を経過し、急激に高齢化が進展することで、供用中の道路 橋が重大な損傷等によって、ひとたび通行規制の措置などがあると、社会的な影響を及ぼすこと が懸念されます。また、近い将来、急増する老朽化した橋梁を対症療法による補修を実施した場合 は、大規模補修や橋梁の架け替えが一時的に集中することが想定されます。そのため、増大する社 会資本ストックの効果的・効率的な維持管理手法が求められています。

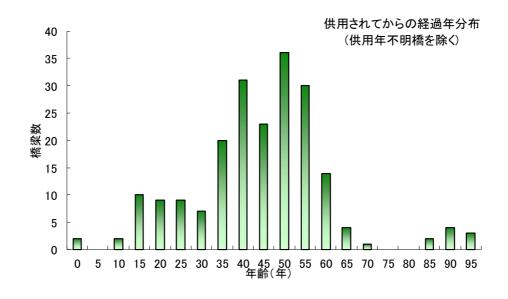


図 7 経過年の分布

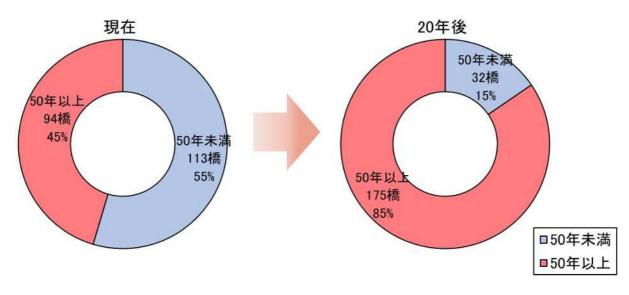


図 8 架設後 50 年以上経過した橋梁の割合

コンクリート片剥落などによる第三者被害の防止

交差状況別に見ると、1 橋が道路等を跨いでいます。このような橋は、コンクリート片剥落等による第三者への被害発生の可能性があり、通行に支障が出た場合の社会的な影響が大きい架設環境となっていますので、優先的に対応する必要があります。

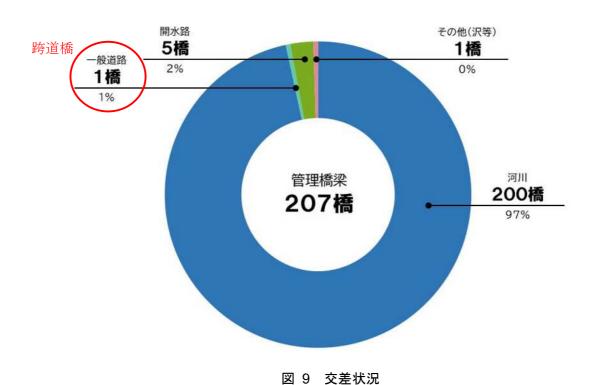


図 10 道路を跨ぐ橋梁の例 (美郷町管理 南風谷歩道橋)

限られた財源下での維持管理手法の確立

全国市町村における土木費の推移で見ると、20年間で約5兆円減少しています。現在、本地区においても非常に厳しい財政状況におかれ、これまで以上に効率的、効果的な事業実施が求められています。

このため、新橋建設などの改築費を抑えることによって対応を行ってきましたが、維持管理費については利用者の安全性を確保する観点から、これ以上削減しづらいレベルにまで達しており、新たな維持管理手法の確立が求められています。

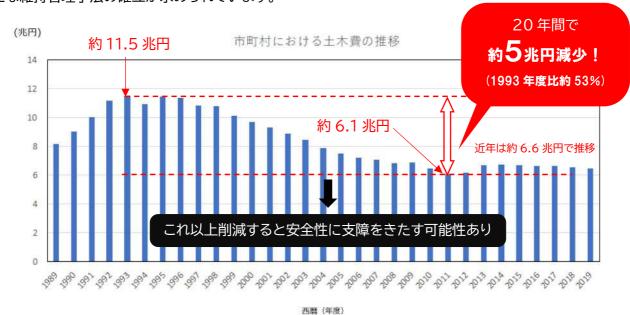


図 11 全国市町村における土木費の推移 (地方財政統計年報より国土交通省作成)



長寿命化修繕計画の目的

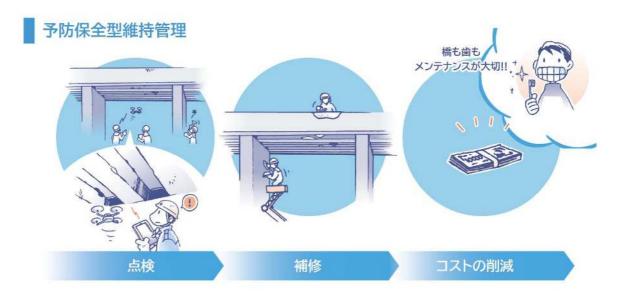
修繕計画の策定にあたっては、高齢化する道路橋の急速な増大に対応するため、従来の事後的な 修繕および架替えから、予防的な修繕および計画的な架替えを実施し、構造物としての長寿命化を 目的とした政策転換を行います。

また、橋梁を長期にわたって安全に使用し続けるためには、限られた予算で継続かつ効率的に管理し、事業費の平準化やライフサイクルコストの縮減を図ることを目的とします。



(特徴)

対策のタイミングを遅らせることで、短期的なコストは抑制されるが、損傷が深刻化すると対策工法が高度となり、ライフサイクルコストが大となる傾向があります。



(特徴)

こまめに手当てすることで、安全性を高水準で維持するとともに、長寿命化が期待できるため、ライフサイクルコストの低減が期待できる一方、短期的な対策コストが大となる傾向があります。

予防保全型の管理手法とすることによって、事後保全型、架け替え型よりもコストが小さくなります。また、橋の長寿命化も図れます。

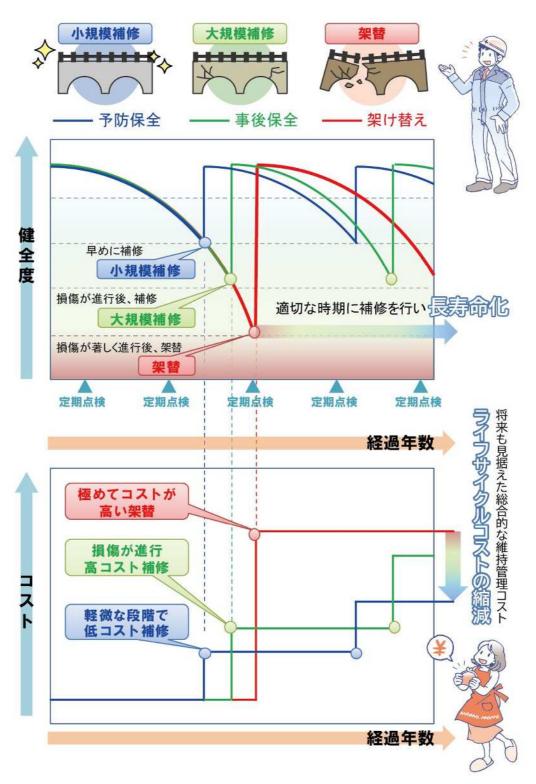


図 12 予防保全型管理手法による長寿命化とコスト縮減イメージ

長寿命化修繕計画の策定方針

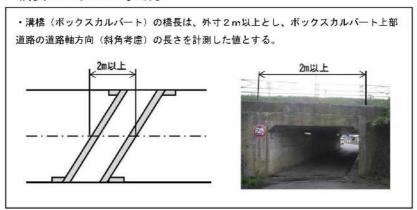
対象橋梁

美郷町が管理する町道に認定(道路法の法律に定められた道路)された橋長 2m 以上の全ての 道路橋(溝橋**含む)を対象とします。

※溝橋: 道路の下を横断する道路や水路等の空間を得るために、盛土あるいは地盤内に設けられる剛性ボックスカルバート(矩形(ボックス型)の内、道路軸方向に外寸が2m以上、 土被りが1m未満の構造物を「橋」として取り扱うものです。

溝橋の要件を満足する橋長、土被りの考え方は以下の通りです。

■橋長2m以上の考え方



■土被り1m未満の考え方

図 13 溝橋(ボックスカルバート)の考え方

美郷町における橋梁メンテナンスサイクル

道路の維持修繕に関する省令・告示の制定に伴い、点検、診断、措置、記録というメンテナンスサイクルへの取り組みが義務化されました。

今後は、メンテナンスサイクルを継続して回すことにより、橋梁の長寿命化ならびにコスト縮減が可能な橋梁マネジメントサイクルを構築し、将来にわたり適切な道路サービスの機能を維持することを基本とします。

橋梁は、利用状況、設置された自然環境等に応じ、劣化や損傷進行が施設ごとに異なり、その状態は時々刻々と変化します。このようなことから、修繕計画の策定に至っては、定期的な点検を実施し、基礎データとなる各橋梁の状態や損傷の程度から適切に評価・検討を行った上で、効果的な措置を講ずることが重要です。

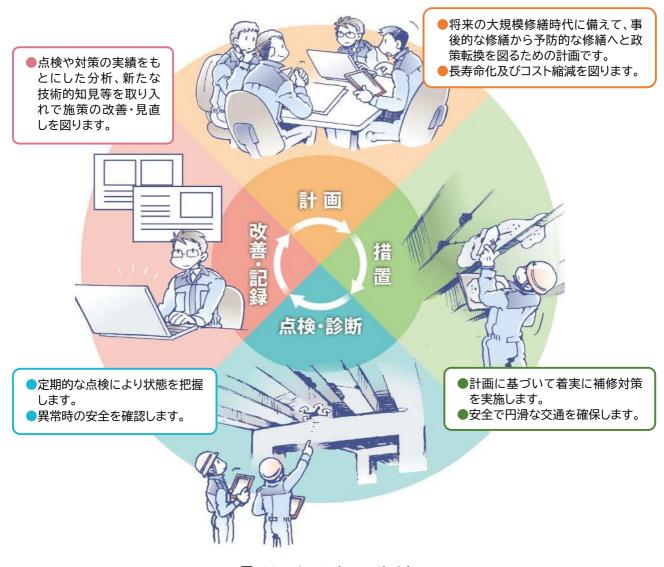


図 14 メンテナンスサイクル

メンテナンスサイクルの各段階における具体的な取り組み等を次に解説します。

(1)計画

高齢化橋梁の維持管理を効率的・合理的に行うためには、「計画→ 措置→点検・診断→改善・記録」という橋梁維持管理マネジメントサイクルを確立させ、継続的に取り組みます。

(2) 措置

診断の結果、次回点検までの期間を目安として性能を回復するため に必要な措置を行います。

措置の具体的な内容には、補修・補強工事や緊急対応、日常的な維持作業対応、詳細調査、経過観察などが挙げられます。必要な措置を講じることができない場合は通行規制・通行止めを行います。また必要に応じて、利用状況を踏まえ、橋梁等を集約化・撤去を検討します。

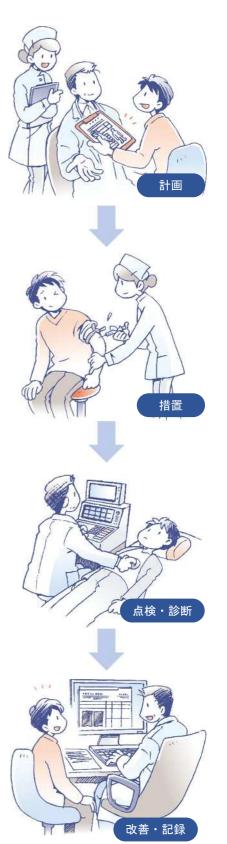
(3) 点検・診断

橋梁は、利用状況、設置された自然環境等に応じ、劣化や損傷進行が施設ごとに異なり、その状態は時々刻々と変化します。現状では、これらの変化を正確に捉え、橋梁の寿命を精緻に評価することは技術的に困難なので、定期的な点検・診断により施設の状態を正確に把握することが重要です。このため点検は、統一的な基準**1により 5 年に 1度近接目視による全数監視を実施することが義務付けられました。

診断は、橋や部材の現在の状態に対して、次回の定期点検までの間 (=5年程度以内を目途)に行うべき措置の必要性やその内容を、橋や部材の機能面に着目して判断するための一連の行為を診断と称しています。診断の結果については、国が定める統一的な尺度(4 段階)で健全度の判定区分を分類することが義務付けられました。

(4) 改善·記録

点検・診断・措置の結果は、維持・補修計画を立案する上で基礎的な情報であり、適切な方法で記録し、随時、長寿命化修繕計画へ反映することで、計画と実施のかい離をなくします。



^{※1} 道路法施行令第35条の2第2項、道路法施行規則(昭和27年建設省令第25号)、トンネル等の健全性の診断結果の分類に関する告示(平成26年国土交通省告示第426号)に従う定期点検

維持管理の実施方針

(1) 基礎データの整備・更新

道路橋の点検や補修を適切かつ合理的に行うためには、橋梁がどのような構造・材料でどの設計基準で設計されたか、過去の点検手法など多くの基礎データの整備・更新が必要です。

基礎データについては、橋梁台帳の机上調査や定期点検時に現地調査し、整備・更新します。

道路橋の状態は常に変化しつづけることを踏まえ、5年に1度の定期点検や点検後の補修の 都度、最新の情報を反映するよう情報の管理に努めます。



(2) 橋の健全度の評価

5 年に 1 度行うことが義務付けられている定期点検では、道路の維持修繕に関する省令・告 示に基づき、診断結果を橋の健全度に応じて4段階に分類します。

『道路橋定期点検要領 国土交通省 道路局』を参考にします。

橋梁を構成する部材を損傷の種類毎に評価し、部材の重要性や損傷の進行状況、架橋 環境条件、当該道路橋の重要度など様々な要因を総合的に勘案し、橋の健全度を評価 します。

判定区分

【健全】

構造物の機能に支障が生じていない状態。





床版に小さなひびわれが生じているが、軽微であ るため補修を行う必要がない。または経過観察に て、状況に応じて補修を行う。

【予防保全段階】

構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の 観点から措置を講ずることが望ましい状態。



床版から漏水や遊離石灰を伴うひびわれが少数発 生している状態。予防保全の観点から補修を行う ことで長寿命化が図れる。

【早期措置段階】

構造物の機能に支障が生じる可能性があり、早期に 措置を講ずべき状態。





床版から漏水や遊離石灰を伴う格子状ひびわれ が密に発生している状態。構造安全性確保の観点 で速やかに補修を行う必要がある。

【緊急措置段階】

構造物の機能に支障が生じている、または生じる可能 性が著しく高く、緊急に措置を講ずべき状態。





床版コンクリートが一体性を失っており、車輪 の荷重などの作用で容易に抜け落ちる状態。 放置すると路面陥没によって交通障害が発生。

図 15 橋の健全度の事例

(判定Ⅱ~Ⅳ:道路橋定期点検要領 国土交通省 道路局)

(3)維持管理の方針

1) 維持管理方針の基本分類

本計画では戦略的に維持管理・更新を策定するため、個別の橋梁ごとに「予防保全型」「事後保全型」「架け替え型」の 3 通りのライフサイクルコスト(以下、「LCC」)のシミュレーションを行い、比較の結果、LCC が最も小さい維持管理方針に分類することを基本とします。

長期的な傾向を把握するため、LCC 評価期間は 100 年を基本とします。

管理手法 概要 適用する場合の特徴 部材の損傷や劣化が軽微な段階で対策を 補修工事のサイクルは短いが、初期の 損傷が小さい段階で補修工事を行うた 行い、橋梁の長寿命化を図る管理手法。 め、施設が致命的な損傷を受ける前に 適切な対策を実施できる。そのため、 予防保全型 橋梁の長寿命化を図るとともに,修繕 に係る費用の縮減が図れ、水平展開で 全度 小規模補修 小規模補修 管理 きる有効な方策となる。 区分I ただし短期的な対策費用が大となる傾 向がある。 定期点検 定期点検 定期点検 定期点検 経過年数 部材の損傷や劣化がある程度進行するま 従来の一般的な維持管理手法で、各部 で対策を行わず、悪くなった段階で必要 材が要求される機能を喪失した時点、 な箇所に対策を行う管理手法。 あるいは喪失する直前にその都度対策 を実施する。 事後保全型 予防保全型に比べ補修工事のサイクル は長く短期的なコストは抑制されるが 管理 老朽化による被害のリスクが大きく、 区分Ⅱ 全度 大規模な補修工事によるトータルコス 大規模補修 大規模補修 トが大きくなる傾向がある。 定期点検 経過年数 補修・補強などの対策を行わず、主要部 安全性にかかわる問題が深刻化する段 材の供用限界を迎える直前に架け替えを 階まで、基本的に維持管理を行わな する管理手法。 い。工事のサイクルは最も長いが、部 材の交換や橋梁自体の架け替えを行う 架け替え型 ため、一回にかかる工事費用が最も大 きい。また、通行止めや迂回路等が発 管理 生するため、経済損失や地域住人に対 全 区分皿 しての影響がある。 度 構造の長寿命化を目的とした管理手法 ではなく、簡易的な橋梁や小規模な橋 架體 梁形式、もしくは修復不可能な損傷の 定期点検 定期点検 場合に用いるケースがある。 経過年数

表 2 維持管理手法の分類

補足:図中の健全度は、劣化予測による健全度の推移を連続値として取り扱うため、点検結果を5段階「 $A\sim E$ 」に置き換えてシミュレーションします。

2) 維持管理方針の最適化

道路ネットワークの観点などから重要な橋については、優先的に予防保全型の管理を行います。具体的には、緊急輸送ルート、跨線橋・跨道橋、道路ネットワーク機能が著しく低下する恐れがある橋(幹線道路上の橋(1級・2級)、管理者指定の重要橋梁については予防保全型の維持管理を推進します。

LCC の最小化だけでなく、様々な観点から方針を最適化することで、実現性の高い維持管理を行い、安全確保に努めます。

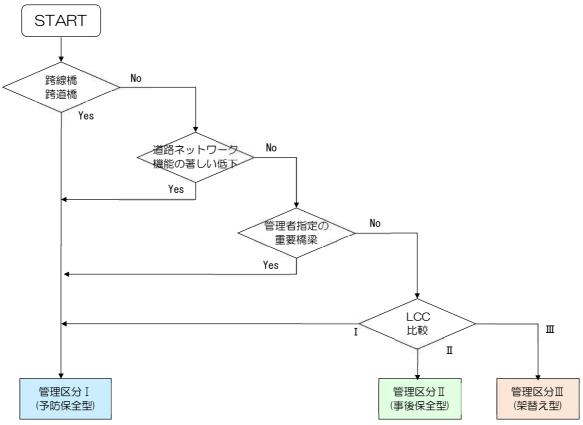


図 16 橋梁ごとの維持管理方針の最適化

(4) 劣化予測

1) 劣化予測の目的

劣化予測は、現在の劣化状態から将来の状態を予測し、いつ、どのような対策を行えばよいか等、計画的な維持管理を行うために必要であり、橋梁の架設環境や構造形式などにより分類を行い対象部材ごとに行います。

2) 劣化予測手法の選定

劣化予測の手法には、既往の研究や文献等による理論的な予測式、点検データをもとにした統計分析による回帰式、マルコフ過程*1に代表される遷移確率を用いた手法があります。

長寿命化修繕計画では、個別橋梁ごとに対策時期が確定的に算定でき、根拠が明確である必要があるため、定期点検により収集された点検結果を用いて現在の状態を把握したうえで 予測することが望ましいため、点検結果をもとに分析を行い根拠が明確であり、かつ個々の 橋梁への適用も容易である統計分析による手法を採用します。

3) 劣化予測の対象部材

架替えられた橋梁の主な原因となる損傷部材は、鋼橋、RC 橋、PC 橋すべてにおいて、桁と床版で約8割を占めると報告されています。※2

また、『橋梁定期点検要領 平成 31 年 3 月 国土交通省 道路局 国道・技術課』においては、 上記部材のほか、下部工も主要部材^{*3}とされています。

したがって、本計画では、桁、床版および下部工を劣化予測の対象部材とします。

4) 劣化予測の精度向上

本計画作成時点では、これまで行ってきた点検データをもとに統計分析を行い、劣化予測式を決定しました。今後も点検データを継続的に蓄積し、統計分析に反映すること、予測精度の向上を図ります。

- ※1 現在の状態によって決定される確率過程
- ※2 『橋梁の架替に関する調査結果 (IV) 国土技術政策総合研究所 (平成 20 年 4 月)』による
- ※3 主要部材:劣化進行を放置し続けると落橋に至るおそれがある部材

計画期間

点検時期(5年に1回)や修繕時期(点検結果に応じ)の見通しを立てるため、計画期間は10年とします。また、新たな点検結果を得た場合は、計画の見直しを行い、長寿命化修繕計画の更新を行うものとします。

省令・告示に基づき 5 年に 1 回の頻度で実施する定期点検時期と点検後に修繕が必要な橋梁の対策時期の見通しを立てるため、計画期間を 10 年とします。

計画の更新頻度は、少なくとも定期点検が実施された都度とします。更新にあたっては、それまでに実施された対策工事の実績等を踏まえ、長寿命化修繕計画の見直しを行います。

知見やノウハウの蓄積を進め、計画期間の長期化を図ることで、中長期的な維持管理・更新等に係るコストの見通しの精度向上を図ります。

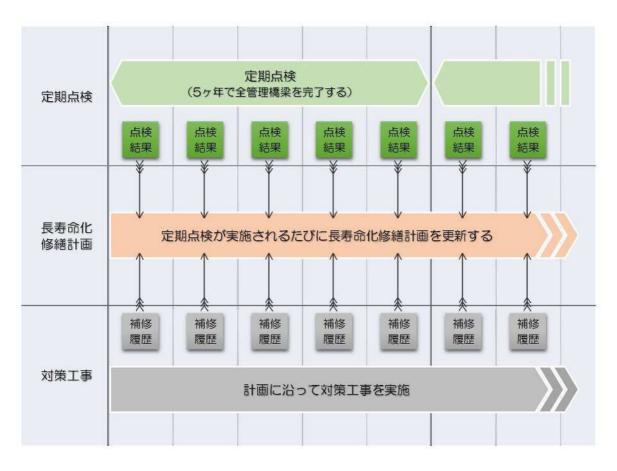


図 17 長寿命化修繕計画の更新

対策優先順位の目標や考え方

(1)対策優先順位の評価の流れ

早期措置段階(Ⅲ)と診断された橋については、次回の定期点検までの間(=5 年程度以内を目途)に措置完了することを優先目標とします。

続いて、予防保全段階(II)と診断された橋について、損傷規模や損傷程度により細分化を行った上で、路線の利用状況に着目した重要度や、損傷の進行確率、迂回率(橋を通行規制・迂回するときの移動距離の伸び率)などに着目して、すべての管理橋梁に対する優先順位を決定します。



橋の健全度による分類(4段階)

定期点検の診断結果に基づいて、損傷が大きい橋梁の対策を優先します。 II判定については損傷規模や損傷程度によりさらに4区分にて評価します。

路線の重要度を加味した総合評価

橋の健全度が同じ場合は、路線の重要度が高い橋梁の対策を優先します。 橋の健全度と路線の重要度で 2 軸の優先順位評価マトリクスに分類し、 優先順位を決定します。

損傷進行確率、迂回率を加味した順位評価

橋の健全度、路線の重要度の組み合わせ評価において順位が同じ場合は、 部材の損傷進行リスク(ⅡからⅢへ遷移する確率)が大きい橋を優先します。

損傷進行リスクも同一の場合は、交通規制時の影響の代表指標として 迂回率が大きい橋を優先して順位を決定します。

なお、損傷進行リスク、迂回率も同一の場合は、架設年が古い順、橋長が大きい順、幅員が大きい順、のように優先順位を決定します。

図 18 優先順位評価の流れ

1) 第1評価方法

第1評価では、橋全体の健全度より優先順位を決定します。

第1評価第2評価第3評価橋の健全度第1評価で分類 した橋について路線の重要度を 加味した評価 順位の橋につ いて損傷進行リスク値 近回率 いて

橋の健全度

橋全体の健全度は、維持修繕に関する省令・告示に従い表 3 の左側に示す $IV \sim I$ の 4 段階で評価した。橋の健全度 ($I \sim IV$)間で優先順位を超えないよう、評価を行います。

また、健全度 II については、損傷規模や損傷程度に大小がみられ、予防保全の措置が必要な優先順位を評価するため、表 3の右側に示すように $II-1 \sim II-4$ の 4段階の区分を新たに設け、橋の健全度を 7段階の区分として分類を行います。

表 3 橋の健全度

健全	度の区分	橋梁の状態	優	先順位評価上の細区分	損傷規模
IV	緊急措置 段階	構造物の機能に支障が生じている、 または生じる可能性が著しく高く、緊 急に措置を講ずべき状態。	IV	左記と同様の状態	*
Ш	早期措置段階	構造物の機能に支障が生じる可能性 があり、早期に措置を講ずべき状態。	Ш	左記と同様の状態	
			Ⅱ-4	損傷規模や損傷程度が 比較的大きい	
π	Ⅱ 予防保全 段階	構造物の機能に支障が生じていないが、予防保全の観点から措置を講ずることが望ましい状態。	Ⅱ-3	損傷規模や損傷程度が 中程度	
ш			Ⅱ-2	損傷規模や損傷程度が 比較的小さい	
			Ⅱ-1	損傷規模や損傷程度が 極めて小さい	
I	健全	構造物の機能に支障が生じていない 状態。	I	左記と同様の状態	/]\

2) 第2評価方法

第2評価では、第1評価で分類した橋に対して路線の重要度を加味し、優先順位を決定します。

第1評価 第2評価 第3評価 第3評価 第3評価 第3評価 第1評価で分類 した橋について 路線の重要度を 加味した評価 第2評価で同じ 損傷進行リスク値 順位の橋につ いて

路線の重要度による分類

路線の重要度は、路線および橋の利用状況から、緊急輸送ルートおよび A~D の 5 つに分類 し、それぞれを 1 級道路、2 級道路、その他道路の3つに細分化した 13 段階の区分で分類し評価を行います。

表 4 路線の重要度

重要度	評価区分	路線等級	連番	評価条件
高	緊急輸送ルート		1	緊急輸送ルート上の橋梁を最も重要度が高いと評価します。
		1級	2	旧南郷村、旧西郷村、旧北郷村の市街地区域内路線の橋梁
	Α	2 級	3	を A と評価します。
		その他	4	
		1級	5	A評価区域外の 1.5~2車線かつ地域の主要幹線上の橋梁
	В	2 級	6	を B と評価します。
		その他	7	
		1級	8	A評価区域外の1車線を C と評価します。
	С	2級	9	
		その他	10	
		1級	11	老朽化により継続利用が困難な橋梁や、土地利用の変化・周
	D	2 級	12	辺道路の整備状況により利用交通が著しく減少し、現在の機
低		その他	13	能を保持する必要性が低い橋梁を D と評価します。

路線の重要度を加味した総合評価

橋の健全性の分類を縦軸に、路線の重要度の分類を横軸にとった表に橋梁をあてはめて、優先順位を総合評価します。図 19 に優先順位の総合評価の概念図を示します。



図 19 優先順位評価の概念図

具体的な順位については、表 5 に示す数値を順位として評価します。

表 5 優先順位総合評価表 (表中の数値が優先順位を示す)

路線の重要度															
		緊A				В	В			D					
		急 輸 送	1級	2級	その他										
	ľ	V	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13
	Ι	Ι	14	15	16	17	18	19	20	21	22	23	24	25	26
橋		4	27	28	29	30	31	32	33	34	35	36	67	68	69
橋の健全度	П	3	37	38	39	40	41	42	43	44	45	46	70	71	72
莄	Ш	2	47	48	49	50	51	52	53	54	55	56	73	74	75
		1	57	58	59	60	61	62	63	64	65	66	76	77	78
		[79	80	81	82	83	84	85	86	87	88	89	90	91

3) 第3評価方法

第2評価の優先順位が同じ順位となった場合は、部材に発生する損傷種類ごとの橋の損傷の 進行性が大きい橋を優先し、さらに同一順位の場合は、迂回率の大きい橋を優先します。

第1評価 第2評価 第3評価 第3評価 第3評価 第3評価 第4 第 1 評価で分類 した橋について 第4 評価で同じ 順位の橋について 第2 評価で同じ いて

損傷進行リスク値の評価

橋の健全度がⅢに推移する部材損傷進行のリスク値をフォルトツリー分析によって数値化した確率の大小で評価します。

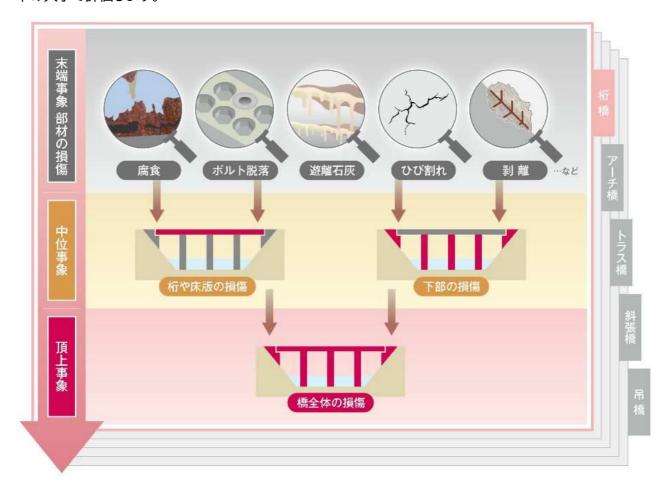


図 20 フォルトツリー解析のイメージ

迂回率(交通規制時の影響度)の評価

補修工事等による交通規制により迂回の必要が生じた場合の利用者への影響の大小を、迂回率の大小により評価します。

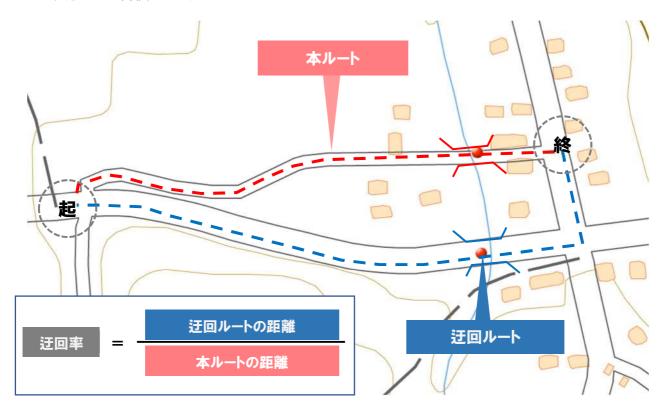


図 21 迂回率の計算方法

予算の平準化

修繕時期のばらつきや修繕の費用が高くなる場合には、優先順位の高い橋から修繕を実施するなど、修繕時期を調整して、毎年の予算を一定にします。

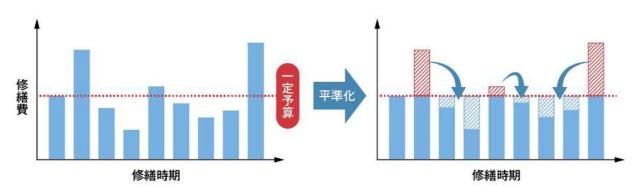


図 22 平準化の概念図

2. 新技術の活用方針

(1)基本方針

美郷町が管理する全ての橋梁について、定期点検や修繕等に係る新技術や新材料・新工法等の活用の検討を行い、コスト縮減や事業の効率化の効果が見込まれる橋梁においては、従来技術から新技術への技術転換を図り、橋梁の維持管理に係る費用の縮減、および効率化や高度化を目指します。

(2)取組内容

定期点検における新技術等の検討の手順に沿って、積極的に新技術の活用を図ります。

1) 新技術の適用対象橋梁の考え方(STEP1)

定期点検時に、大型の点検車や特殊な点検方法、吊り足場などの仮設資材が必要な橋梁、 あるいは、交通規制などによる作業時間の制約を大きく受ける場合などの条件で橋梁を選定 します。

(なお、本計画の策定時点では、橋梁部材へ徒歩で近接できる現地条件では、従前とおり点検する方が合理的となる傾向にあります。)

2)有用な新技術の選択(STEP2)

選定した橋梁ごとに新技術の適合性を詳しく判断します。橋梁の形式や現地条件を把握した上で、人が近接して行う点検と同等の点検ができることを必須条件とし、有用な新技術を選択します。

3) コストまたは効率性の検討(STEP3)

選択した新技術について、従来技術に対する費用の縮減効果、または作業効率の向上性の観点で、有効と判断された橋梁において、新技術を活用します。

また、点検目視に代わる新技術以外にも、非破壊検査技術、計測・モニタリング技術、橋梁の 修繕設計・工事に関する新工法や新材料についても同様に検討し、コスト縮減を図ります。

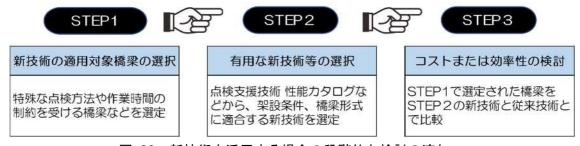


図 23 新技術を活用する場合の段階的な検討の流れ

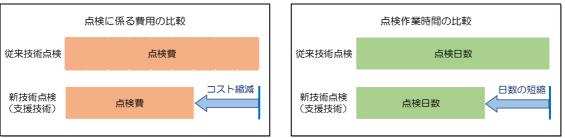


図 24 新技術の有用性の観点 (費用の縮減効果や、作業効率の向上性)

活用の実施に向けた使用機器の検証例

活用する新技術については、「運動性能」「計測性能」などを確認し、活用する目的に対して性能が満足するか否かの判断をするため、誤差が蓄積すると思われる条件において、真値との比較を現場にて検証(キャリブレーション)を行った後に、活用します。

(新技術の検証例1)



剥離・鉄筋露出や腐食等の形 状・色調となるテストピース を現地の橋梁に設置し、使用 する機器にて計測した外形寸 法の数値精度を検証



(新技術の検証例2)





実際の近接目視点検により計測した、ひびわれ等の数値に対して、使用する機器で計測した数値の精度を検証

(3)新技術等の活用に関する目標と費用の縮減効果

美郷町においては、定期点検を行う全ての橋梁に対して、現地条件に応じた新技術の適用性を個別に検討した結果、令和10年度までの5年間に、定期点検を実施する4橋について、費用の縮減効果が見込める新技術等を活用し、約200万円のコスト縮減を目指します。

3. 集約化・撤去の方針

(1)基本方針

道路橋の老朽化が進展している中、適切に橋梁の修繕等を実施していくためには、維持管理 費の抑制を行う必要があります。

対策の一つとして、社会経済情勢の影響による土地や施設利用の変化や周辺道路の整備状況 に応じた、適切な橋梁の配置が道路管理者と周辺住民双方のメリットを生み、中長期的な視点 で見た際の有効な手段となりうるため、橋梁の集約化・撤去の検討を行います。

(2)取組内容

集約化・撤去の検討にあたっては、道路ネットワークの観点などから、重要な路線は除き、当自 治体の周辺環境を考慮した評価条件を設定して、参考の対象橋梁の検討を行います。

さらに、参考の対象橋梁の中からの選抜にあたっては、補修と比べ大きな事業規模となること、利用者や住民との合意形成や交差物件管理者との長期に渡る協議等を踏まえ、総合的かつ慎重に判断して、集約化・撤去が現実的に可能と思われる橋梁を選定します。

1) 集約化・撤去のメリットの要点

分類	項目	集約化・撤去のメリット
管理者	1)維持管理·更新	初期費用として一時的な負担が生じるが、中長期的には将
	費等の縮減	来の点検費、補修費等の維持管理費を縮減可能である。
	2)管理瑕疵リスク	老朽化や地震動による落橋、コンクリート片の剥落等によ
	の除去	る人的被害の発生リスクが除去される。
	3)管理負担の軽減	管理橋数を減らすことは点検や補修等の実施に伴う手続
		き・調整・管理等の負担軽減につながる。特に、鉄道を跨ぐ
		跨線橋や高速道路を跨ぐ跨道橋で軽減効果が大きい。
	4)河積阻害の解消	昭和 51 年 7 月以前に架設した渡河橋は「河川管理施設等
		構造令」制定以前の橋であり、河積阻害率が高いなど河川
		条件と整合しない場合、治水リスクを低減できる。
利用者	1)落橋による事故	落橋等による人的リスクが排除されることで、道路利用上
	の危険性の排除	の安心につながる。
	2) 集約・撤去によ	例えば、車道橋から人道橋へ用途変更(ダウンサイジング)
	る付加的なメリット	することで、歩行者の通行安全性が向上するなど、付加的
		なメリットを生む場合がある。

2) 集約化・撤去の対象橋梁の選定方針

選抜された橋梁が老朽化等により現橋の継続利用が困難になった時点で下記の集約化・撤去の事業方針の検討を行います。

- 1. 老朽化等により現橋の継続利用が困難になった時点で下記①~③のいずれに該当するかを考え、②または③に該当する橋梁について集約化・撤去を検討します。
 - ① 今後も同等以上の機能が必要な橋梁

- ⇒ 長寿命化
- ② 地域の実情や利用状況に応じて集約等を検討する橋梁
- ⇒ 集約化
- ③ 周辺環境の変化により役割を終えた橋梁
- ⇒ 撤去

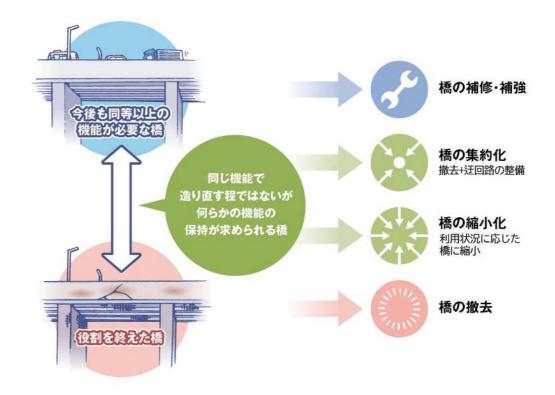


図 25 道路橋の集約・撤去方針

- 2. 集約化・撤去については、以下の条件に多く該当する橋を優先的に検討します。
 - ・路線の重要度 (重要度 D を優先的に検討します。) 橋の配置場所や道路状況、利用者頻度を総合的に評価したもの
 - ・橋の健全度 (Ⅱ・Ⅲ・Ⅳを対象とします。) 直近の定期点検で橋全体の健全度が対策必要と評価したもの
 - ・迂回率(2.0未満を目安とします。) 迂回しない場合と迂回する場合の距離の伸び率を評価したもの
 - ・架設年(30年以上経過した橋を基本とします。) ライフサイクルコストを考慮した対策架設年で評価したもの

図 25 に示した集約化・撤去方針を事業内容として整理すると、次ページの表 6 のように分類できる。

イメージ図 事業内容 概要 Before After 迂回路整備を伴わな 単純撤去 い、橋梁の撤去 撤去に加え、撤去す 撤去+迂回路整 る橋梁の迂回路とな る経路に対する整備 を実施 車道橋 人道橋 既設の車道橋を活用 既設縮小 ダウンサイジング し人道橋等にリニュ ーアル 人道橋(架替) 車道橋 既設の車道橋を撤去 新設縮小 し、人道橋として架 化 替を実施 新設橋 隣接する複数橋梁を 複数橋梁の集約 撤去し、機能を集約 した橋梁を新設

表 6 集約・撤去の事業内容

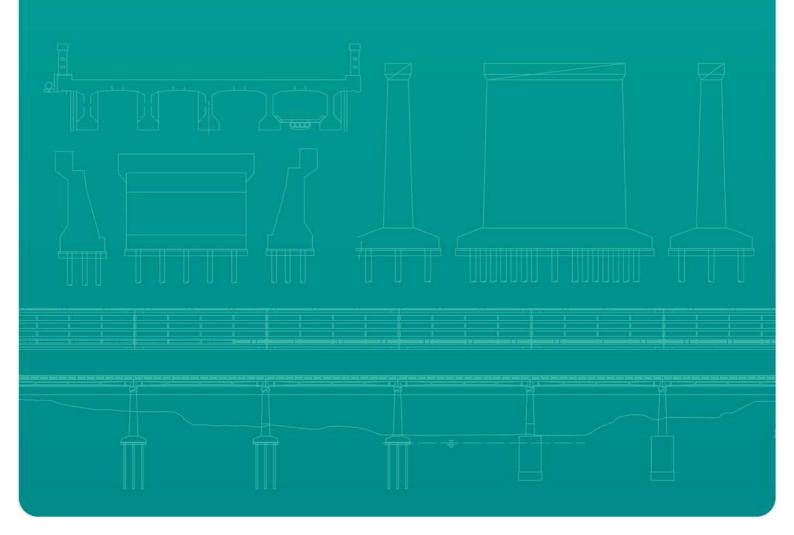
(道路橋の集約・撤去事例集 P13, 令和 5 年 4 月, 国土交通省 道路局)

(3)集約化・撤去に関する目標と費用の縮減効果

美郷町においては、集約化・撤去に関する基本方針を踏まえ、現在1橋の集約化に向けて検討を行っており、中長期における将来の維持管理費と集約化に関わる費用との経済比較の結果、約5600万円のコスト縮減の効果が見込まれることから、今後、具体的な周辺状況や利用調査、地元との調整などを行い、集約化・撤去に取り組んでいきます。



橋梁毎の事項



実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅員	上部工形式	架設	点 検	定期点焓						対策時期•事	業費(千円)				補修内容
立				m	貝 m		年	年	結果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	
1 4	小原橋	小原橋小布所線	宮崎県美郷町西郷小原	81.0	5.2	トラス橋	2008	2022	Ш	内容事業費	工事			点検 680					点検 680		橋台 : 洗掘対策
2 3	粕野橋	若宮東向粕野線	宮崎県美郷町西郷田代	19.2	4.4	その他(石橋)	1932	2021	Ш	内容事業費	工事	工事									撤去
3	古城橋	下り谷横八線	宮崎県美郷町西郷田代	7.5	9.3	H形鋼(不明)	1971	2023	п	内容	22,000	10,000			点検					点検	主析: PCB処理、再塗装
4	立石橋	若宮坂本線	宮崎県美郷町西郷田代	95.0	6.2	I桁(非合成)	1979	2023	П	事業費 内容	18,000	工事			320 点検					320 点検	主析:PCB処理、再塗装
5 .	鬼神野大橋	小村熊路線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	38.8	5.4	I桁(合成)	1969	2022	п	事業費		160,000		点検	720				点検	720	主析:PCB処理、再塗装
6	小八重橋	小八重中上線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	27.5	5.8	RC T桁	1930	2022	п	事業費		60,000 設計	工事	500 点検					500 点検		主桁: 断面修復
7 1	中の瀬橋	石原天子の原線	宮崎県美郷町北郷黒木	16.0	8.5	RC T桁	1968	2020	п	事業費	点検	4,000	35,000 設計	450 工事		点検			450		主析: 断面修復
	辰之元橋	辰之元学校前線	宮崎県美郷町北郷宇納間	41.0		RC T桁	1960	2020	п	事業費	460 点検		3,800 設計	19,200		460 点検					主析: 断面修復
		武田之内論出線	宮崎県美郷町北郷宇納間			I桁(不明)			п	事業費	570	点検	4,000	15,000 設計	工事	570	点検				主析:再塗装
				10.3			1987	2021	п	事業費		320		3,000	15,000		320			点検	主析: 再塗装
0 1	西野々橋 	西野々中線	宮崎県美郷町北郷宇納間	7.1	2.6	H形鋼(不明)	1964	2023	п	事業費				3,000	9,280	工事				280	
11 -	十文字橋 	神門折立又江線	宮崎県美郷町南郷神門	21.1	4.3	I桁(合成)	1967	2023		事業費		- 10			4,330	19,300	- 10			430	橋台:洗掘対策
12	又江橋	神門折立又江線	宮崎県美郷町南郷山三ヶ	8.5	4.0	RC T桁	1965	2021	I	内容 事業費		点検 390			設計 3,000	工事 5,000	点検 390				_
3	下ノ原橋	入下本村下の原線	宮崎県美郷町北郷入下	61.7	6.2	ポステンT桁	1983	2021	п	内容 事業費			点検 660			設計 4,000	工事	点検 660			主析 : 断面修復
14	山瀬橋	山瀬橋長崎線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	65.0	4.7	トラス橋	1972	2022	п	内容事業費			点検 580			設計 4,000	工事 28,000	点検 580			主析:再塗装
15	椎原橋	椎原橋中八重線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	68.0	8.2	トラス橋	1985	2022	п	内容事業費			点検 660			1,000	設計 4,000	工事/点検			主析: 再塗装
16 1	御僧谷橋	本村吾味線	宮崎県美郷町南郷神門	12.7	4.3	RC T桁	1970	2023	П	内容			000		点検		設計	工事		点検	主析: 断面修復
17 7	板木橋	古園板木線	宮崎県美郷町北郷宇納間	25.1	4.8	プレテン中空床版	1974	2020	п	事業費 内容	点検				390	点検	3,000	6,000	工事	390	床版: 橋面防水
18 4	笹の本橋	花水流下八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	14.0	4.7	RC T桁	1979	2020	П	事業費 内容	440 点検					440 点検		4,000 設計	工事		主析: 断面修復
19	又江の原橋	又江の原小田線	宮崎県美郷町南郷神門	15.0	3.6	RC T桁	1966	2023	п	事業費 内容	400				点検	400		3,000	6,000 設計	工事/点検	主析: 断面修復
20 -	十合谷橋	山瀬橋長崎線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	15.8	5.6	H形鋼(非合成)	1980	2022	п	事業費 内容			点検		380			点検	3,000 設計	10,380	橋台:洗掘対策
		橋場・尾迎線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	5.4	5.9	RC床版橋(その他)	1974	2020	п	事業費	点検		350			点検		350	4,000	5,000 設計	
	石原橋	平城銀鏡線	宮崎県美郷町南郷上渡川	13.1		H形鋼(合成)	1976	2022	п	事業費	320		点検			320		点検		3,000 設計	
		越上の前田線	宮崎県美郷町西郷田代	7.0		RC床版橋(その他)	1964	2021	п	事業費		点検	390				点検	390		3,000	
									п	事業費		390			点検		390			点検	-
4 :	大豊橋	下角長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	18.1	3.0	RC床版橋(その他)	1954	2023	П	内容 事業費					京 検 320					320	
.5 J	原良橋	和田花水流線	宮崎県美郷町西郷田代	119.8	10.3	ポステンT桁	1990	2020	I	内容 事業費	点検 950					点検 950					

実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅員	上部工形式	架設	点 検	定期点					Ż	対策時期·事	業費(千円)				補修内容
位		PH 17.	,,, p. c	m	貝 m	_ ar _ // = V	年	年	様 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	
26	浜砂橋	黒草伊久良ヶ原線	宮崎県美郷町南郷神門	43.7	6.3 R	C T桁	1960	2023	П	内容 事業費					点検 570					点検 570	
27	入下橋	入下本村下の原線	宮崎県美郷町北郷入下	42.0	5.8 ホ	ポステンT桁	1981	2021	П	内容		点検					点検				
28	下鶴大橋	花水流下八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	110.0	5.0 H	形鋼(合成)	1974	2020	П	事業費 内容	点検	500				点検	500				
29	鹿猪谷橋	鹿猪谷線	宮崎県美郷町北郷宇納間	40.1	4.7 H	I形鋼(不明)	1972	2020	П	事業費 内容	750 点検					750 点検					
30	汐橋	汐長野越線	宮崎県美郷町北郷宇納間	30.0	68 7	ポステンT桁	1969	2023	П	事業費	500				点検	500				点検	
									п	事業費		点検			490		点検			490	
31	田爪大橋	吾味下仮屋線	宮崎県美郷町南郷神門	80.1	6.0 ਨਾ	ポステンT桁 	1982	2021	π	事業費	수소	640				上怜	640				
32	中の原橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	13.6	6.1 H	形鋼(不明)	1970	2020	п	内容 事業費	点検 420					点検 420					
33	玉カツラ4号橋	小黒木山口原線	宮崎県美郷町北郷黒木	7.8	7.5 R	RC床版橋(その他)	1989	2021	П	内容 事業費			点検 330					点検 330			
34	久保橋	赤木久保線	宮崎県美郷町南郷水清谷	15.5	4.8 R	C T桁	1972	2021	П	内容 事業費		点検 420					点検 420				
35	蕨野橋	小又日平線	宮崎県美郷町南郷水清谷	15.5	5.8 I‡	行(不明)	1977	2021	П	内容事業費		点検 420					点検 420				
36	田谷橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	11.6	5.6 R	C T桁	1962	2023	П	内容事業費					点検 390					点検 390	
37	井手之内橋	本村吾味線	宮崎県美郷町南郷神門	7.8	4.6 R	でに でではいる (その他)	1967	2023	П	内容					点検					点検	
38	青地橋	山瀬橋長崎線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	11.5	6.2 R	C T桁	1973	2022	П	事業費			点検		300			点検		300	
39	向園橋	花水流下八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	14.7	3.9 R	C T桁	1980	2021	П	事業費 内容		点検	410				点検	410			
	上秋元橋	秋元線	宮崎県美郷町北郷宇納間	10.4			1967	2023	П	事業費		400			点検		400			点検	
									п	事業費	点検				320	点検				320	
	山の口橋	沢水山の口線	宮崎県美郷町西郷田代	7.2	4.3 R	C床版橋(その他) 	1968	2020	т	事業費	320		- 누수			320		- t+>			
42	落ヶ谷橋	和田落ヶ谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	10.7	4.3 R	C T桁	1968	2022	Ш	内容 事業費			点検 410					点検 410			
43	片地橋	柿蔵田の原線	宮崎県美郷町南郷神門	6.0	4.1 R	RC床版橋(その他)	1982	2020	П	内容 事業費	点検 320					点検 320					
44	長水流橋	タニ線	宮崎県美郷町北郷黒木	14.3	3.8 ブ	プレテン中空床版	1989	2022	П	内容 事業費				点検 400					点検 400		
45	千本橋	天神田味噌谷線	宮崎県美郷町南郷神門	14.0	6.3 プ	プレテン中空床版	1981	2023	П	内容 事業費					点検 410					点検 410	
46	高松橋	秋元線	宮崎県美郷町北郷宇納間	12.5	3.6 ブ	プレテン床版	1976	2021	П	内容事業費			点検 400					点検 400			
47	安又橋	神門折立又江線	宮崎県美郷町南郷山三ヶ	5.9	4.0 R	C溝橋(BOXカルバート)	1966	2021	п	内容		点検	400				点検	400			
48		本村田爪線	宮崎県美郷町南郷神門	51.9	6.2 ホ	 ポステンT桁	1993	2023	I	事業費 内容		290			点検		290			点検	
	下角橋	下角秋元線	宮崎県美郷町北郷宇納間	40.1	62 7	プレテン中空床版	1995	2022	I	事業費				点検	640				点検	640	
									I	事業費		点検		580			点検		580		
50	水清谷橋	槇越線	宮崎県美郷町南郷水清谷	23.0	6.2 ブ	プレテン床版	2004	2021	-	事業費		500					500				

実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅	上部工形式	架設	点検	定期点					交	対策時期∙事	業費(千円)				補修內容
位		PH 17	мдэ	m	員 m		年	年	模 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	
51	吾渡大橋	吾味下仮屋線	宮崎県美郷町南郷神門	70.0	5.5	ポステンT桁	1975	2022	I	内容事業費			点検 580					点検 580			_
52	入田橋	伊久良ヶ原入田線	宮崎県美郷町南郷神門	44.0	4.7	ポステンT桁	1969	2020	I	内容事業費	点検 500					点検 500					
53	川上迫橋	又江の原小田線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	51.0	6.2	ポステンT桁	1990	2020	I	内容事業費	点検 640					点検 640					
54	甲田橋	辰の元長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	48.5	10.7	ポステン箱桁	2003	2022	I	内容事業費	040			点検 660		040			点検 660		
55	川口橋	峰平田線	宮崎県美郷町西郷田代	9.4	6.0	プレテン中空床版	1987	2023	I	内容事業費				000	点検 310				000	点検 310	
56	名木橋	名木杭谷線	宮崎県美郷町南郷神門	51.2	6.0	ポステンT桁	1980	2023	I	内容					点検					点検	
57	神橋	神橋田中の前線	宮崎県美郷町西郷田代	6.3	7.2	RC床版橋(その他)	1998	2021	I	事業費 内容	点検				560	点検				560	
58	峰の前橋	峰芝原線	宮崎県美郷町西郷田代	12.6	12.8	アーチ橋	2004	2021	I	事業費 内容	330	点検				330	点検				
59	新折立橋	猪の原折立線	宮崎県美郷町南郷水清谷	35.7	5.2	RC T桁	2002	2021	I	事業費 内容		380 点検					380 点検				
60	速日橋	池の原細宇納間線	宮崎県美郷町北郷宇納間	29.1	4.7	H形鋼(不明)	1966	2020	I	事業費 内容	点検	500				点検	500				
61	岩下橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	16.6	5.6	H形鋼(不明)	1971	2023	I	事業費 内容	440				点検	440				点検	
62	沢水橋	小川吐尾沢橋線	宮崎県美郷町西郷田代	24.0	8.2	ポステンT桁	1987	2020	I	事業費 内容	点検				410	点検				410	
63	玉カツラ3号橋	小黒木山口原線	宮崎県美郷町北郷黒木	7.1	7.6	RC床版橋(その他)	1988	2022	I	事業費 内容	500			点検		500			点検		
64	石出橋	小黒木山口原線	宮崎県美郷町北郷黒木	17.3	8.2	プレテン中空床版	1997	2022	I	事業費 内容				330 点検					330 点検		
65	秋元橋	秋元小黒木線	宮崎県美郷町北郷入下	20.8	8.2	プレテン中空床版	2002	2022	I	事業費 内容				370 点検					370 点検		
66	畑ノ尻橋	秋元小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	9.0	8.5	その他(PC橋)	2003	2022	I	事業費 内容				500 点検					500 点検		
67	上長野橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	27.7	8.2	ポステン中空床版	2007	2022	I	事業費				410 点検					410 点検		
68	長野橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	20.1	9.2	プレテン中空床版	2007	2022	I	事業費				400 点検					400 点検		
69	稲荷橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	19.3	10.4	RC T桁	2008	2022	I	事業費				500 点検					500 点検		
70	入谷橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷入下	24.6	5.6	H形鋼(不明)	1972	2020	I	事業費	点検			540		点検			540		
	新長谷橋	和田若宮線	宮崎県美郷町西郷田代	13.8		アーチ橋	2009	2020	I	事業費 内容	440 点検					440 点検					
_	薬師橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	22.2	10.0	プレテン中空床版	2010	2022	I	事業費	460			点検		460			点検		
		峰小原線	宮崎県美郷町西郷田代	5.4	8.2	RC床版橋(その他)	1977	2023	I	事業費				400	点検				400	点検	
	下秋元橋	下角秋元線	宮崎県美郷町北郷入下	18.3		プレテン中空床版	2008	2022	I	事業費				点検	320				点検	320	
-	長田橋	下角秋元線	宮崎県美郷町北郷入下	16.5		プレテン中空床版	2009	2022	I	事業費				460 点検					460 点検		
,3	人出间	1 /フリハノロ4次	니 에 가 조개에게 시나겠다.	10.0	0.0	フレ / フィーエ/小阪	2009	2022		事業費				460					460		

実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅	上部工形式	架設	点 検	定期点点					Ż	対策時期・事	工業費(千円	1)				補修内容
位	间水口	PH 40V II I'I'	MES	m	員 m	_ ur _ n > 0	年	年	横 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	110191111
76	新栗林谷橋	槇越線	宮崎県美郷町南郷水清谷	7.0	6.2	プレテン床版	2004	2021	I	内容 事業費		点検 340					点検 340				
77	小黒木橋	黒木小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	10.5	5.8	RC T桁	1969	2023	I	内容		340			点検		340			点検	
70	下長野橋	辰の元長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	21.6	10.4	プレテン中空床版	1997	2022	I	事業費				点検	390				点検	390	
		1及び プレス 主 ド 小水	古·呵尔·天郊·叫·北郊·宁·称[i]	21.0			1997	2022	т	事業費	点検			580		点検			580		
79 1	仮迫橋 	下の前田・仮迫線	宮崎県美郷町西郷田代	17.1	6.1	プレテン床版	1975	2020	1	事業費	460					460					
80	向宇納間橋	細宇納間宮の脇線	宮崎県美郷町北郷宇納間	18.1	6.2	RC T桁	1978	2021	I	内容 事業費		点検 460					点検 460				
81 .	入下本村橋	入下本村下の原線	宮崎県美郷町北郷入下	8.4	5.9	RC T桁	1967	2023	I	内容 事業費					点検 380					点検 380	
82	細宇納間橋	長堀·宇納間線	宮崎県美郷町北郷宇納間	24.1	4.2	プレテン床版	1958	2023	I	内容					点検					点検	
83	日の本橋	仮迫上尾沢線	宮崎県美郷町西郷田代	20.9	6.0	H形鋼(不明)	1970	2020	I	事業費 内容	点検				430	点検				430	
									ī	事業費	440		点検			440		点検			
84	花木橋	小原尾戸吐線	宮崎県美郷町北郷宇納間	26.7	4.8	RC T桁	1972	2021	-	事業費			450					450			
85	平城橋	平城銀鏡線	宮崎県美郷町南郷上渡川	22.1	5.8	H形鋼(合成)	1973	2022	I	内容 事業費			点検 450					点検 450			
86	牛山橋	牛山月井谷線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	34.9	6.2	ポステンT桁	1978	2021	I	内容 事業費		点検 580					点検 580				
87	シメ山橋	シメ山線	宮崎県美郷町北郷黒木	2.9	7.0	RC溝橋(BOXカルバート)	1980	2021	I	内容			点検					点検			
88	塡ノ越橋	槇の越小又線	宮崎県美郷町南郷水清谷	31.8	5.2	PC 床版橋その他	1987	2021	I	事業費		点検	290				点検	290			
	中央橋	渡川本村松塚谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	21.5	0.2	ポステン中空床版	1006		I	事業費		500	点検				500	点検			
89	中关 倘	波川 本竹업塚台藤	各呵宗天知叫针纲工及川	31.5	9.3	バステン 中至床版	1996	2022		事業費			580	点検				580	上怜		
90	井出の口橋	井出の口椛木線	宮崎県美郷町北郷宇納間	38.8	6.2	ポステン箱桁	2001	2022	I	事業費				580					点検 580		
91	山の木浦橋	谷久山の木浦線	宮崎県美郷町北郷黒木	9.0	10.1	アーチ橋	2006	2023	I	内容 事業費					点検 640					点検 640	
92	道野々原橋	野口若宮線	宮崎県美郷町西郷田代	19.0	6.0	ポステンT桁	1989	2021	I	内容 事業費		点検 420					点検				
93	青水谷橋	小八重中上線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	7.2	6.7	RC溝橋(BOXカルバート)	1996	2022	I	内容		420		点検			420		点検		
94	日平橋	丸槙2号線	宮崎県美郷町西郷田代	14.9	6.6	RC T桁	1964	2021	I	事業費 内容		点検		330			点検		330		
									Т	事業費	点検	350				点検	350				
95	赤木橋	沢水山の口線	宮崎県美郷町西郷田代	31.8	6.2	ポステンT桁	1985	2020	1	事業費	新校 570					新投 570					
96	市田橋	床並市田橋線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	31.5	5.9	PC 床版橋その他	1978	2021	I	内容 事業費		点検 500					点検 500				
97 :	久津橋	槇越線	宮崎県美郷町南郷水清谷	6.5	4.3	RC T桁	1968	2021	I	内容 事業費		点検 320					点検 320				
98	垣蔵橋	本村吾味線	宮崎県美郷町南郷神門	3.6	4.1	RC溝橋(BOXカルバート)	1969	2023	I	内容		020			点検		320			点検	
99 1	門田橋	下り谷横八線	宮崎県美郷町西郷田代	4.3	57	RC床版橋(その他)	1971	2023	I	事業費 内容					280 点検					280 点検	
									T	事業費				点検	280				点検	280	
100	玉カツラ2号橋	小黒木山口原線	宮崎県美郷町北郷黒木	5.9	6.7	RC床版橋(その他)	1987	2022	1	事業費				400					400		

実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅上部工形式	架設	点検	定期点					5	対策時期・事	業費(千円)				補修内容
位	1向末口	따다 40X 1 그 1기가	171 1.L. 26	m	員 上部工形式 m	年	年	検 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	17 C 1 C 1 C 1 C 1 C 1 C 1 C 1 C 1 C 1 C
101	奥梠橋	下角秋元線	宮崎県美郷町北郷宇納間	8.0	6.7 プレテン中空床版	1994	2022	I	内容事業費				点検 410					点検 410		
102	石の谷橋	小黒木山口原線	宮崎県美郷町北郷黒木	14.9	6.2 プレテン床版	1995	2021	I	内容			点検	110				点検	110		
103	玉カツラ橋	小黒木山口原線	宮崎県美郷町北郷黒木	14.9	6.2 プレテン床版	1995	2021	I	事業費 内容			430 点検					430 点検			
104	平田橋	下り谷横八線	宮崎県美郷町西郷田代	5.4	5.8 RC床版橋(その他)	1971	2023	I	事業費			430		点検			430		点検	
105	 山麦橋	吾味下仮屋線	宮崎県美郷町南郷神門	2.4	5.3 RC溝橋(BOXカルバート		2021	I	事業費			点検		300			点検		300	
								Т	事業費			280		点検			280		点検	
106	仁久川橋	仁久川中の瀬線	宮崎県美郷町南郷神門	12.5	3.8 RC T桁	1968	2023		事業費		L 1A			380					380	
107	猪原橋	赤木猪の原線	宮崎県美郷町南郷水清谷	14.5	4.7 RC T桁	1974	2021	1	内容 事業費		点検 410					点検 410				
108	造次郎橋	片平坂元線	宮崎県美郷町北郷宇納間	3.0	4.9 RC溝橋(BOXカルバート	1988	2022	I	内容 事業費				点検 280					点検 280		
109	下八峡橋	和田上八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	21.6	6.5 ポステン中空床版	1985	2020	I	内容事業費	点検 500					点検 500					
110	山和橋	又江の原小田線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	11.0	6.0 プレテン中空床版	1985	2020	I	内容事業費	点検 330					点検 330					
111	坂下橋	和田上八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	7.5	4.5 RC床版橋(その他)	1973	2023	I	内容	000				点検	000				点検	
112	羽太郎橋	和田上八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	2.2	5.0 RC溝橋(BOXカルバート	2020	2023	I	事業費 内容					300 点検					300 点検	
113	堂ノ越橋	堂の越1号線	宮崎県美郷町北郷入下	18.5	4.5 その他(石橋)	1932	2020	I	事業費	点検				280	点検				280	
	上野原橋	越野田線	宮崎県美郷町西郷田代	14.1		1936	2021	I	事業費	420	点検				420	点検				
								I	事業費		410 点検					410 点検				
115	横八橋	横八古伏木線	宮崎県美郷町西郷田代	12.0	4.8 RC床版橋(その他)	1936	2021	-	事業費		330	±+&				330	±+>			
116	備中大橋	和田落ヶ谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	30.1	4.1 RC T桁	1959	2022	1	内容 事業費			点検 500					点検 500			
117	備中谷橋	和田落ヶ谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	10.8	4.5 RC T桁	1959	2022	I	内容 事業費			点検 410					点検 410			
118	板屋橋	田谷板屋線	宮崎県美郷町北郷宇納間	9.3	4.2 RC T桁	1962	2023	I	内容 事業費					点検 380					点検 380	
119	添石橋	添石古伏木線	宮崎県美郷町西郷田代	12.0	5.1 RC T桁	1963	2023	I	内容事業費					点検 320					点検 320	
120	尾戸橋	尾戸吐尾戸線	宮崎県美郷町北郷宇納間	19.0	5.2 RC T桁	1967	2020	I	内容事業費	点検					点検					
121	落ヶ谷第1橋	和田落ヶ谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	2.4	4.7 RC溝橋(BOXカルバート	1968	2022	I	内容	420		点検			420		点検			
122	落原橋	井出の内落原線	宮崎県美郷町南郷神門	9.0	6.3 プレテン中空床版	1969	2023	I	事業費 内容			280		点検			280		点検	
	中崎橋	中崎線	宮崎県美郷町北郷宇納間	8.0	4.2 RC床版橋(その他)	1969	2023	I	事業費					330 点検					330 点検	
								J	事業費	点検				380	点検				380	
	塚の原橋 	門田•白水滝線	宮崎県美郷町南郷上渡川	25.4		1970	2020	т	事業費	440		순나스			440		上於			
125	佐江谷橋	門田白水滝線	宮崎県美郷町南郷上渡川	10.6	4.3 RC T桁	1970	2022	1	内容 事業費			点検 410					点検 410			

実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全	架設	点検	定期点					5	対策時期・事	業費(千円)				補修内容
位	THE A	PH 437 FI 1-1.	/// IZ-0	m	員 上部工形式 m	年	年	様 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	IIII POLIT
126	川原田橋	峰木の下線	宮崎県美郷町西郷田代	9.3	5.0 RC床版橋(その他)	1970	2022	I	内容 事業費				点検 310					点検 310		
127	尾平橋	入下尾平線	宮崎県美郷町北郷入下	8.0	4.2 RC床版橋(その他)	1970	2023	I	内容				310	点検				310	点検	
128	岩松橋	門田白水滝線	宮崎県美郷町南郷上渡川	4.0	4.1 RC床版橋(その他)	1970	2022	I	事業費 内容			点検		310			点検		310	
			白門永大湖門田湖上版川	4.0				T	事業費			280 点検					280 点検			
129	桜華橋 	門田白水滝線	宮崎県美郷町南郷上渡川	3.7	3.7 RC溝橋(BOXカルバート) 1970	2022	-	事業費			280					280			
130	鹿猪谷二号橋	鹿猪谷線	宮崎県美郷町北郷宇納間	7.4	4.5 RC床版橋(その他)	1971	2020	I	内容 事業費	点検 320					点検 320					
131	神山谷橋	門田白水滝線	宮崎県美郷町南郷上渡川	21.5	4.3 H形鋼(合成)	1972	2022	I	内容事業費			点検 450					点検 450			
132	内面橋	南風谷処理場線	宮崎県美郷町西郷田代	10.5	4.7 RC T桁	1972	2021	I	内容		点検	100				点検	100			
133	新屋敷橋	吐新屋敷線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	24.5	4.8 H形鋼(不明)	1973	2020	I	事業費 内容	点検	410				点検	410				
								I	事業費	440			点検		440			点検		
134	山須原2号橋	山須原石塚線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	3.7	6.2 RC床版橋(その他)	1976	2022		事業費				290				FIA	290		
135	第2板屋橋	村瀬線	宮崎県美郷町北郷宇納間	9.4	3.6 プレテン床版	1977	2021	1	内容 事業費			点検 310					点検 310			
136	松塚谷橋	平城銀鏡線	宮崎県美郷町南郷上渡川	12.6	4.8 H形鋼(合成)	1978	2022	I	内容 事業費				点検 330					点検 330		
137	中の堀橋	上小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	11.1	5.9 プレテン中空床版	1978	2022	I	内容事業費				点検					点検 410		
138	田出原谷橋	鬼神野田出原2号線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	2.2	3.4 RC床版橋(その他)	1978	2021	I	内容	点検			410		点検			410		
139	古城橋	尾迎線	宮崎県美郷町南郷鬼神野	5.4	5.1 RC床版橋(その他)	1979	2021	I	事業費 内容	280	点検				280	点検				
				0.4				I	事業費	点検	310				点検	310				
140	観音橋	槇山線	宮崎県美郷町南郷水清谷	3.6	4.2 RC溝橋(BOXカルバート) 1979	2021	1	事業費						290					
141	荒谷橋	小又荒谷線	宮崎県美郷町南郷水清谷	10.6	4.0 RC T桁	1980	2021	I	内容 事業費		点検 400					点検 400				
142	イウゴ谷橋	上小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	3.0	6.1 RC溝橋(BOXカルバート) 1980	2022	I	内容 事業費				点検 290					点検 290		
143	五色谷橋	五色谷田出原線	宮崎県美郷町南郷上渡川	15.6	4.1 ポステン中空床版	1982	2022	I	内容			点検					点検			
144		小又荒谷線	宮崎県美郷町南郷水清谷	7.8	5.0 RC T桁	1982	2021	I	事業費 内容		点検	420				点検	420			
			京本国 美術 中心 かっと まま					I	事業費		320 点検					320 点検				
145	第一坂元橋 	坂元若宮線	宮崎県美郷町北郷宇納間	8.6	4.0 プレテン床版	1983	2021	т	事業費		310	点検				310	点検			
146	桃栄2号橋	秋元桃野尾線	宮崎県美郷町北郷宇納間	7.0	4.8 RC床版橋(その他)	1983	2021	1	内容 事業費								A.快			
147	西の八峡橋	石峠西の八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	24.0	5.0 PC 床版橋その他	1984	2020	I	内容 事業費	点検 370					点検 370					
148	弓場の原橋	弓場の原橋線	宮崎県美郷町南郷神門	12.6	4.6 プレテン床版	1984	2023	I	内容事業費					点検 390					点検 390	
149	尾柳橋	尾柳線	宮崎県美郷町南郷神門	12.5	4.6 プレテン床版	1984	2023	I	内容					点検					点検	
150	坂元橋	坂元浄水場線	宮崎県美郷町北郷宇納間	10.6	3.6 H形鋼(非合成)	1985	2021	I	事業費		点検			390		点検			390	
130	が入りし「何	ツメノレ/ザノハ・物でが	占門宋天卿門 化卿士剂间	10.0	3.0 口ルシ剛(非 日 戌)	1980	2021		事業費		310					310				

実施	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅	上如一下一	架設	点検	定期点					Ż	対策時期∙事	業費(千円)				補修内容
値	信米 在	超 称	別在地	m	員 m	•	年	年	検 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	1冊 18 とり仕
151	合鴫橋	南川金比羅滝線	宮崎県美郷町南郷水清谷	7.0	:	2.9 RC床版橋(その他)	1985	2021	I	内容		点検					点検				
152	宮田橋	宮田線	宮崎県美郷町南郷上渡川	44.0		4.2 ポステン中空床版	1989	2022	I	事業費 内容		290					290	点検			
				11.5			1000	2022	т	事業費			500	点検				500	点検		
153	第一尾平橋	入下尾平線	宮崎県美郷町北郷入下	10.5		5.5 プレテン中空床版	1989	2022	1	事業費				330					330		
154	界目橋	界目線	宮崎県美郷町北郷宇納間	5.6	;	3.0 I桁(不明)	1991	2021	I	内容 事業費			点検 310					点検 310			
155	小原橋	花水流小原線	宮崎県美郷町西郷田代	11.2	4	4.2 プレテン床版	1998	2021	I	内容事業費		点検 330					点検 330				
156	鶴橋	上小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	16.8	(6.5 プレテン中空床版	2003	2022	I	内容事業費				点検					点検		
157	樫葉谷橋	樫葉三方岳線	宮崎県美郷町南郷上渡川	10.8	į	5.2 その他(PC橋)	2005	2022	I	内容				460 点検					460 点検		
150	尼什许场	农店拼店场给	京林月 关柳叶玉柳山一,	55.0		5 0 It(Art)	0000	0000	I	事業費 内容				410 点検					410 点検		
158	尾佐渡橋	塚原椎原橋線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	55.0		5.2 I析(合成)	2008	2022		事業費				580					580		
159	松ヶ佐礼橋	小八重清水岳線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	2.2	į	5.5 RC溝橋(BOXカルバート)	2012	2022	I	内容 事業費				点検 290					点検 290		
160	椿原橋	椿原小原線	宮崎県美郷町北郷入下	54.0	į	5.2 ポステンT桁	1987	2021	I	内容			点検	200				点検	200		
-									т	事業費			580 点検					580 点検			
161	第二石出橋	小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	19.2	4	4.2 プレテン中空床版	2021	2021	1	事業費			350					350			
162	宮田橋	宮田橋下八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	15.0	4	4.3 その他(石橋)	1928	2021	I	内容 事業費		点検 410					点検 410				
163	松皮橋	松の皮線	宮崎県美郷町北郷宇納間	9.0	4	4.8 プレテン床版	1976	2021	I	内容事業費			点検 320					点検 320			
164	池の原橋	池の原細宇納間線	宮崎県美郷町北郷宇納間	5.3	4	4.5 RC床版橋(その他)	1966	2020	I	内容	点検		320			点検		320			
165	小財谷橋	神門折立又江線	宮崎県美郷町南郷神門	14.6		4.2 RC T桁	1967	2023	I	事業費	320				点検	320				点検	
	7 77 110								_	事業費	F-14				390	F-1A				390	
166	笹原橋	花水流小原線	宮崎県美郷町西郷田代	4.4	;	3.8 RC床版橋(その他)	1980	2021	1	内容 事業費	点検 280					点検 280					
167	上小又橋	小又日平線	宮崎県美郷町南郷水清谷	9.0	4	4.8 プレテン床版	1982	2021	I	内容		点検					点検				
100	公力 坯	公 力 始	ウは月羊伽町ル郷用ナ	17.0		40 DC T控	1000	2000	I	事業費		400			点検		400			点検	
168	谷久橋	谷久線	宮崎県美郷町北郷黒木	17.2		4.0 RC T桁	1962	2023		事業費					320					320	
169	境谷橋	小原橋小布所線	宮崎県美郷町西郷小原	14.5	4	4.2 RC T桁	1968	2022	I	内容 事業費				点検 410					点検 410		
170	長谷橋	和田西道野々原線	宮崎県美郷町西郷田代	9.7	4	4.5 その他(石橋)	1931	2021	I	内容事業費		点検					点検				
171	木の下橋	峰木の下線	宮崎県美郷町西郷田代	4.5		4.0 RC床版橋(その他)	1970	2022	I	内容		400		点検			400		点検		
172	塔之原橋	タウノ原松ヶ原線	宮崎県美郷町北郷宇納間	8.5		4.5 RC床版橋(その他)	1976	2021	I	事業費			点検	280				点検	280		
-	古伏木橋	添石古伏木線	宮崎県美郷町西郷田代	15.4		5.8 H形鋼(非合成)	1974	2022	I	事業費			310	点検				310	点検		
1/3		からロロハイが	ロギリホ大が削は海口し	10.4		J.∪ 「I I I I I I I I I I I I I I I I I I	13/4	2022		事業費				420					420		
174	下の谷橋	小八重清水岳線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	6.0	4	4.2 RC床版橋(その他)	1963	2022	I	内容 事業費				点検 310					点検 310		
175	第2下の谷橋	小八重清水岳線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	5.9		4.3 RC溝橋(BOXカルバート)	1963	2022	I	内容				点検					点検		
										事業費				310					310		

実施順	橋梁名	路線名称	所在地	橋長	全幅 上部工形式	架設	点検	定期点					Ż	対策時期·事	工業費(千円)				補修内容
値	间末口	<u>ውር የነን</u> ር ነገን	171 IL 26	m	員 THYNX	年	年	検 結 果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	ם ניושו
176	文字川橋	小八重清水岳線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	6.0	4.4 RC溝橋(BOXカルバー	F) 1964	2022	I	内容事業費				点検 310					点検 310		
177	漆野橋	木浦上山瀬線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	7.3	3.6 RC床版橋(その他)	1969	2022	I	内容				点検					点検		
178		神ノ原線	宮崎県美郷町北郷入下	2.4	4.6 RC溝橋(BOXカルバー	F) 1983	2021	I	事業費			点検	290				点検	290		
170	鶴野橋	つるの橋松塚谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	4.0	6.4 RC溝橋(BOXカルバー	F) 1990	2022	I	事業費			280 点検					280 点検			
								ī	事業費			290 点検					290 点検			
180	つるの橋	つるの橋松塚谷線	宮崎県美郷町南郷上渡川	40.0	5.2 ポステン中空床版	1993	2022	-	事業費			500					500			
181	脇の谷橋	赤木久保線	宮崎県美郷町南郷水清谷	5.0	5.0 RC床版橋(その他)	1966	2021	I	内容 事業費		点検 280					点検 280				
182	みがく橋	長水流線	宮崎県美郷町北郷黒木	8.1	3.0 RC床版橋(その他)	1988	2022	I	内容 事業費				点検 290					点検 290		
183	田嶋橋	仁久川田の原線	宮崎県美郷町南郷神門	12.5	6.3 RC T桁	1971	2023	I	内容事業費					点検 410					点検 410	
184	赤掘橋	日栗桶の元線	宮崎県美郷町南郷水清谷	2.2	4.2 RC床版橋(その他)	1980	2021	I	内容	点検				410	点検				410	
185	 片平橋	 片平線	宮崎県美郷町北郷宇納間	4.0	5.0 その他(石橋)	1928	2020	I	事業費	290 点検					290 点検					
106	栄橋	山口長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	7.5	5.3 RC T桁	1961	2020	I	事業費	310 点検					310 点検					
								ī	事業費	320				点検	320				点検	
187	峠之元橋	山口長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	10.6	5.2 RC T桁	1962	2023	-	事業費					390					390	
188	日平橋	山口長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	7.4	5.8 I桁(不明)	1970	2021	I	内容 事業費			点検 400					点検 400			
189	大掘橋	山口長野線	宮崎県美郷町北郷宇納間	9.0	5.8 RC T桁	1972	2021	I	内容 事業費			点検 400					点検 400			
190	上山瀬橋	下山瀬山瀬線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	25.0	5.0 ポステン中空床版	1984	2022	I	内容事業費			点検 450					点検 450			
191	真竹橋	上小黒木線	宮崎県美郷町北郷黒木	15.0	5.8 プレテン中空床版	1980	2022	I	内容			400	点検				400	点検		
192		野口道野々原線	宮崎県美郷町西郷田代	13.0	2.6 RC T桁	1967	2021	I	事業費		点検		410			点検		410		
	山須原1号橋	山須原石塚線	宮崎県美郷町西郷山三ヶ	4.4	4.9 RC床版橋(その他)	1976	2022	I	事業費		320		点検			320		点検		
								I	事業費			点検	280				点検	280		
194	桃栄橋	秋元桃野尾線	宮崎県美郷町北郷宇納間	16.0	5.0 プレテン床版	1984	2021	-	事業費			420					420			
195	桃野尾橋	秋元桃野尾線	宮崎県美郷町北郷宇納間	10.4	5.0 プレテン床版	1984	2021	Ĭ	内容 事業費			点検 410					点検 410			
196	田出原橋	田出原五郎越線	宮崎県美郷町南郷上渡川	36.3	3.7 H形鋼(合成)	1981	2022	I	内容 事業費			点検 440					点検 440			
197	下古園橋	下古園~カラメ線	宮崎県美郷町南郷上渡川	33.0	4.8 H形鋼(不明)	1973	2023	I	内容事業費					点検 490					点検 490	
198	十文字北橋	神門折立又江線	宮崎県美郷町南郷山三ヶ	14.0	4.2 RC T桁	1967	2021	I	内容		点検			100		点検			100	
199	 大内原橋	横山石峠線	宮崎県美郷町西郷田代	25.9	6.0 RC T桁	1956	2021	I	事業費		410 点検					410 点検				
								I	事業費	点検	450				点検	450				
200	豊盛橋	池の原・細宇納間線	宮崎県美郷町北郷宇納間	16.0	5.0 プレテン中空床版	1980	2020		事業費	420					420					

実施順橋梁名位	路線名称	所在地	橋長	全幅	上部工形式	架設年	点検年	定期点検						対策時期・҈	事業費(千円	1)				補修内容
位			m	m		年	年	結果	年度	2024	2025	2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	
201 小八峡橋	黒仁田上八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	11.5	4.7	その他(石橋)	1927	2021	I	内容		点検					点検				
									事業費		410					410				
202 上八峡橋	黒仁田上八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	4.2	4.5	RC溝橋(BOXカルバート)	1966	2021	I	内容	点検					点検					
									事業費	290					290					
203 石田橋	黒仁田上八峡線	宮崎県美郷町西郷田代	3.1	5.2	RC溝橋(BOXカルバート)	1981	2021	I	内容	点検					点検					
									事業費	290					290					
204 若宮橋	和田若宮線	宮崎県美郷町西郷田代	23.0	6.2	H形鋼(不明)	1979	2020	п	内容	点検					点検					
								対策済	事業費	500					500					
205 小川内橋	尾沢小川内線	宮崎県美郷町西郷田代	30.0	5.0	I桁(不明)	1978	2021	П	内容		点検					点検				
								対策済	事業費		450					450				
206 天神橋	入下長野線	宮崎県美郷町北郷入下	20.4	5.7	H形鋼(不明)	1972	2020	П	内容	点検					点検					
								対策済	事業費	440					440					
207 南風谷歩道橋	一般国道327号	宮崎県美郷町西郷田代	48.8	1.9	H形鋼(非合成)	1981	2023	Ш	内容					点検					点検	
								協議中	事業費					400					400	